

園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館報

RENDEZVOUS

(ランデブー)

出版社の意図と書店の棚

人間健康学部教授 土井捷三

テレビに映る東京の出版社のオフィスは瀟洒なビルの中にある。しかし、それは現実の姿とは違うようだ。わたしが訪ねた出版社は昔の一軒家を倉庫と事務所に使い全くオフィスとはかけ離れていた。2001年の暮れ、東京の本郷にあるS社の2階に柴田義松氏に誘われ、若社長と前社長に会っていた。その時の会話である。

『思考と言語』はよく出ているんですよ。注文の出方が違うんですよ。」

『思考と言語』(ヴィゴツキー著)はM図書から40年程前に出されていたが、絶版になっていた。M図書は再販の意思がないので、この年、10月S社から出すことになったと知らされていた。

この訪問は、ヴィゴツキーの主著の一つ『道具と記号』の出版の依頼のためである。「『道具と記号』という題名は硬いなあ。もっと分かりやすいものになりませんか。」「でも、『道具と記号』はヴィゴツキーのキーワードですから、これははずすわけにいかないんじゃないですか」「まあ、訳文を読みます。」

しばらく、前社長をまじえて雑談したあと、柴田氏とともにS社をあとにし、帰り道、ヴィゴツキーの書物について話が弾んだ。その一つが現在『「発達」の最近接領域』の理論』という名で出した書物についてである。

この書は1935年ヴィゴツキー没後、彼の弟子たちが、彼の講演速記録を集めて『子どもの教授・学習過程における知的発達』という名で出版したものである。本書の第1章と第2章はヴィゴツキー復活の1956年に出版された選集の中に含まれている。その邦訳は柴田義松氏により『思考と言語』の中に含まれ読むことができた。わたしたちはそれを読み、ヴィゴツキーの教授・学習の理論として理解している。この第1章は教授・学習と発達の関連を見事に整理していて多くの教育学者により紹介されている。しかし、何回か読むうち本文は未完で終わっているように感じていた。それから十数年が過ぎた。

1993年ソ連が崩壊し、ヴィゴツキーの全著作物が公表されるようになる。その中で、邦訳されている1956年版にオリジナルとは違い削除が施されていることに気づいた。わたしはオリジナルから再訳を出したいと思っていた。柴田氏は、この件について「そのようなことがあるかもしれないな」という返事であった。わたしたちの出版に、前訳を参考にさせていただく了承をいただいた。オリジナルからの訳書は2003年7月S出版から初刷を出し、現在4刷を重ねるに至っている。

『道具と記号』はS社から2002年に出された『新児童心理学講義』の第2部に収められ、若干削除されているとはいえ、日本語で読むことができるようになっている。S社はヴィゴツキー関連書をその後9冊出している。ある時、柴田氏にS社は「ヴィゴツキーの訳書をよく出してくれますね」と尋ねてみた。「S社は書店の一角にヴィゴツキーの訳書コーナーをつくりたいようだよ」という返事であった。なるほどそういうことかと納得した。本の購入者は意図的な人ばかりではなかろう。探求者も存在する。訳書や関連書がコーナーに並べば手に取る人も出てくるだろうし、中には購入する人もいだろうというのは出版社の意図としては当然のことだ。現在、ヴィゴツキーの主要な著作は日本語で読めるようになった。このような出版社の意図は38歳で夭折したにもかかわらず、彼の豊富なアイデアを若い人に知らせる役目を見事に果たしているとヴィゴツキー研究者の一人であるわたしとしては嬉しく思っている。

*ヴィゴツキー・エリ・エスは1896年生まれ、1934年没。旧ソ連の心理学者、教育学者、文芸学者。研究生活10年程で著作物270以上。トゥルミンにより「心理学のモーツァルト」と呼ばれる。



図書館の動き(2006年度)

□委員会・会議の開催

1. 図書館委員会の開催

- 第 1 回 平成 18 年 6 月 1 日 (木)
 - ・平成 18 年度資料費について
 - ・「論文集」第 41 号の発行について
- 第 2 回 平成 18 年 7 月 27 日 (木)
 - ・「図書館利用規程」の作成について
 - ・外国雑誌の継続購入に関する調査について
 - ・データベースの購読調査について
- 第 3 回 平成 19 年 1 月 18 日 (木)
 - ・平成 19 年度予算について
 - ・平成 19 年度継続購入予定の和雑誌について

2. 図書館職員会議

- 第 1 回 平成 18 年 4 月 20 日 (木)
 - ・「人間看護学科」新設に伴う体制のあり方について
 - ・購入希望図書の価格の上限について
- 第 2 回 平成 18 年 5 月 19 日 (金)
 - ・平成 18 年度利用者講習会の日程および内容について
- 第 3 回 平成 18 年 6 月 22 日 (木)
 - ・人間看護学科教員に対する説明会について
 - ・看護系専門学校生の図書館見学および利用願いについて
 - ・選書ツアー実施計画について
- 第 4 回 平成 18 年 7 月 19 日 (水)
 - ・地域連携としての図書館の利用について
- 第 5 回 平成 18 年 9 月 4 日 (月)
 - ・附属資料(DVD)の貸出および管理方法について
 - ・別置資料の取り扱いに関する規程について
- 第 6 回 平成 18 年 10 月 20 日 (金)
 - ・尼崎市内の中高教員に対する利用について
- 第 7 回 平成 18 年 12 月 7 日 (木)
 - ・平成 19 年度予算案提出について
 - ・卒業生への利用者証の発行について
- 第 8 回 平成 18 年 12 月 28 日 (木) および平成 19 年 1 月 5 日 (金)
 - ・A V 資料の貸出開始に伴う A V コーナー設置について
 - ・課題図書、指定図書の見直しについて
- 第 9 回 平成 19 年 2 月 14 日 (水)
 - ・『図書館利用案内』の作成について
 - ・I D カードを使用した入館システムの稼動について
- 第 10 回 平成 19 年 3 月 22 日 (木)
 - ・附属資料(DVD 等)のある図書に関する分類の見直しについて
 - ・大型本の扱いに関する見直しについて

□ 職員の異動

松久	しのぶ	契約職員	平成 18 年 9 月 30 日付	退職
笠井	智子	派遣職員	平成 18 年 10 月 1 日付	採用
谷	昌子	専任職員	平成 18 年 11 月 20 日付	特休
小野田	有希	契約職員	平成 18 年 12 月 5 日付	採用
中堀	恵美	契約職員	平成 19 年 3 月 31 日付	退職
井上	誠	派遣職員	平成 19 年 3 月 31 日付	退職

□ 図書館職員の出張・学外研修

- ・平成 18 年 5 月 26 日（金）（大阪国際大学）
私立大学図書館協会西地区部会 第 1 回阪神地区協議会定期総会 [今村グループリーダー出席]
- ・平成 18 年 7 月 11 日（火）（旭日屋書店本店）
第 4 回選書ツアー [田中職員出席]
- ・平成 18 年 7 月 20 日（木）（スイスホテル南海大阪）
図書館システムセミナー&デモンストレーション [井上職員出席]
- ・平成 18 年 7 月 21 日（金）（マイドーム大阪）
MEDIA DESIGN 2006 [井上職員出席]
- ・平成 18 年 8 月 2 日（水）（姫路獨協大学）
第 105 回兵庫県大学図書館協会総会 [今村グループリーダー出席]
- ・平成 18 年 8 月 10 日～11 日（木・金）（群馬県立県民健康科学大学）
日本看護図書館協会第 4 回新人研修会 [吉村チーフ出席]
- ・平成 18 年 9 月 7 日～8 日（木・金）（関西学院大学）
第 67 回 私立大学図書館協会総会・研究大会 [門田館長・今村グループリーダー出席]
- ・平成 18 年 9 月 27 日（水）（神戸海星女子学院大学）
第 1 回阪神地区研究会 [谷チーフ・田中職員出席]
- ・平成 18 年 9 月 29 日（金）（京都大学）
平成 19 年度科学研究費補助金公募要領説明会 [今村グループリーダー出席]
- ・平成 18 年 10 月 13 日（金）（武庫川女子大学）
兵庫県大学図書館協議会講演会 [中堀職員出席]
- ・平成 18 年 10 月 25 日（水）（旭日屋書店本店）
第 5 回選書ツアー [吉村チーフ・中堀出席]
- ・平成 18 年 12 月 8 日（金）（旭日屋書店本店）
第 6 回選書ツアー [田中職員・笠井職員出席]
- ・平成 18 年 12 月 9 日（土）（関西福祉科学大学）
第 2 回阪神地区相互利用担当者連絡会 [吉村チーフ出席]
- ・平成 19 年 3 月 10 日（土）（キャンパスプラザ京都）
第 9 回図書館利用教育実践セミナー [田中職員出席]
- ・平成 19 年 3 月 12 日（月）（京都橘大学）
私立大学図書館協会西地区部会京都地区協議会 [吉村チーフ出席]

□ 人間看護学科関係資料の受入れ冊数（平成 18 年度）

	和 書（冊）	洋 書（冊）	学術雑誌(種類)	A V 資料 (タイトル)
平成 18 年	1,617	77	53	117

□ 対外関係事業

- トライやるウィークの受け入れ
- ・5 月 22 日（月）～ 5 月 26 日（金） 大成中学校 2 名
 - ・6 月 5 日（月）～ 6 月 9 日（金） 南武庫之荘中学校 4 名
 - ・11 月 6 日（月）～ 11 月 10 日（金） 立花中学校 4 名
 - ・12 月 4 日（月）～ 12 月 8 日（金） 日新中学校 3 名

土曜開館の実施

「人間看護学科」の開設に伴い、本年度より土曜日にも講義が開講されることになりました。これに対応して、図書館も土曜日を午後4時30分まで開館します。但し、AVブースコーナーの使用はできません。

日本看護図書館協会へ加盟

当協会は団体会員113館、個人会員66名、賛助会員11名（2006年12月20日現在）の看護を学び、看護を研究するための専門図書館の団体です。本学の図書館では看護学関係図書を平成17年から3ヶ年計画で、特別予算を組んで急速な補充を行っています。また、平成18年11月1日付けで「日本看護図書館協会」へ加盟し、本学の図書館にない資料を相互利用等で利用する事もできます。

< 掲示板より >

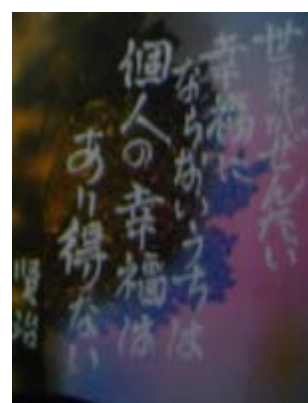
宮沢賢治

「雨にも負けず
風にも負けず・・・

と続くあまりにも有名な詩の作者

時にはレポートと関係のない本
に手を伸ばしてみてください。

本は貴女を待っています。



《資料増加状況（平成18年度）》

		増加数	累 計
図 書	和 書	7,703 冊	228,273 冊
	洋 書	237 冊	41,081 冊
	合 計	7,940 冊	269,354 冊
逐次刊行物		10 種	2,601 冊
AV資料		720 点	11,270 冊

《貸出状況（平成18年度）》

	貸出図書数	利用者数
学 生	17,983 冊	7,949 人
教職員	4,002 冊	1,290 人
その他	1,871 冊	717 人
合 計	23,856 冊	9,956 人

《開館状況（平成18年度）》

曜 日	開館日数
月曜日～金曜日	220 日
土 曜 日	32 日
日曜日・祝祭日	7 日
合 計	259 日

《相互協力利用状況(平成18年度)》

種 類	受 付	依 頼
複 写	112 件	465 件
貸 借	25 件	12 件
閲 覧	12 件	10 件
合 計	149 件	487 件

編集後記

毎年3月に発行していた館報を多くの方のご協力によりようやく出版することができました。寄稿頂いた土井教授には出版が遅くなりましたことを深くお詫び申し上げます。また土曜開館実施に伴い、今後より一層の利用者拡大につながっていくことを願っています。

< 担当 吉村康子 >

RENDEZVOUS 園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館報 No.34

【発行日】平成19年3月31日 【発行所】園田学園女子大学・園田学園女子大学短期大学部図書館
〒661-8520 尼崎市南塚口町7丁目29-1 Tel: 06-6429-9931 Fax: 06-6429-2822
<http://www.sonoda-u.ac.jp/tosyo/> E-mail: lib@sonoda-u.ac.jp